

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	公衆衛生学3	
科目基礎情報					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	後期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	衛生学・公衆衛生学 東洋療法学校協会編 鈴木 庄亮著 医道の日本社				
担当教員情報					
担当教員	奥山 夕記子	実務経験の有無・職種	有・鍼灸師		
学習目的					
健康とは予防医学とは何かを理解する。日々の生活環境の中で健康を保持したり、病気にならないために個人が行うこと、家族が行うこと、市町村や都道府県が行うこと、国の政策として行われていること、WHOを中心とする国際活動の中で行われていること、身近な努力からグローバルな政策まで幅広く学ぶ。特に鍼灸師として知っておかなければならない項目に関しては時間をかけて学ぶ。					
到達目標					
医療人として患者個人の施術を行うだけでなく、地域や職域のみならず国民全体の疾病の予防や健康増進に寄与できる鍼灸師になるのが目標である。衛生学は医学だけでなく栄養学、心理学、社会学、社会福祉学、法学などとも密接に関わる学問なので、広い視野と一般常識も含めた知識、なにより人を思いやる心が育つことが重要である。					
教育方法等					
授業概要	教科書の中だけでは理解しづらい内容に関しては、スマートフォンやPCの検索により情報を各自が得ながら授業を進める。国家試験の対策のために過去の国家試験問題を授業に取り入れ解説する。歴史や社会的に変化がみられる内容は、グラフや統計などを盛り込んだ、できる限り最新の情報を提供する。個人ワーク以外に毎回グループワークも行い理解を深める。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	100%	期末試験		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	産業保健	労働衛生行政について理解する			
2回	産業保健	労働災害とその対策について理解する			
3回	産業保健	業務上疾病とその対策について理解する			
4回	精神保健	精神障害の現状とその分類について理解する			
5回	精神保健	精神障害者に対する医療及び保護について理解する			
6回	母子保健	妊産婦保健について理解する			
7回	母子保健	乳幼児保健の意義と対策について理解する			
8回	母子保健	母体保護と子育て支援について理解する			
9回	生活習慣病対策	生活習慣病の特徴について理解する			
10回	生活習慣病対策	生活習慣病対策について理解する			
11回	生活習慣病対策	高齢者の保健福祉対策と介護保険について理解する			
12回	疫学	疫学の概念について理解する			
13回	疫学	疫学調査研究の段階と実例を理解する			
14回	衛生統計	主な保健統計の分類と特徴、意義に関して理解する			
15回	衛生統計	主要な保健統計指標について理解する			